



ワイズメンズクラブ
 国際協会・西日本区
 阪和部・大阪泉北クラブ
 1982 / 7 / 11～

2022年1月2月合併号(470)号 TOF 強調月間

【大阪泉北クラブ 39期】

会長 正野 忠之
 副会長 河崎 洋充
 書記 谷川 一人
 書記 山田 理學
 会計 遠藤 通寛
 直前会長 中井 正博
 担当主事 北澤圭太郎
 連絡先:遠藤通寛税理士事務所
 Tel. 06-6356-6654
 Fax. 06-6356-5757

◇ 2021～2022 年度主題 ◇

- ▽ クラブ会長 正野 忠之
 「一人ひとりが活動の力となるクラブ作り」
 ～ 40周年に向けて、全員参加 ～
- ▽ 阪和部部長 大谷 茂 (和歌山紀の川)
 「阪和部はひとつ。発想を変えてワイズ活動を。」
- ▽ 西日本区理事(RD) 新山 兼司 (京都トッパス)
 Challenges for the future 「羽ばたこう！2022年ワイズ 100周年に向かって！」
- ▽ アジア太平洋地域会長 (AP) 大野 勉 (神戸ポート)
 “Make a difference beyond the 100th” 「100年を越えて変革しよう」
- ▽ 国際会長 (IP) Kim Sanche (韓国)
 “Y’s Men with the World” 「世界とともにワイズメン」

《今月の聖句》 旧約聖書 箴言 (しんげん) 7章 10, 17～18 節 (新改訳聖書)

「すると、遊女の装いをした心にたくらみのある女が彼を迎えた」

「没薬、アロエ、肉桂で、私の床をにおわせました。さあ、私たちは朝になるまで、愛に酔いつぶれ、愛撫し合って楽しみましょう」

目的の無い空しい人生は、不安定で多くの誘惑に負けやすい。彼女は、男たちを魅了するために着飾り、大胆に接近し自分の家に誘い、罠にはめる。神の言葉と知恵で誘惑の策略に気づき、そこから素早く逃げるべきである。

(BIBLEnavi を参考) (渡嘉敷恵会員)

▽ 2月例会プログラム Time of Fast ▽

とき 2月24日 (木) 午後6時30分～
 ところ web(zoom)
 担当 正野忠之会長

01. 開会点鐘 (正野会長)
02. ワイズソング
03. ゲスト・ビジター紹介
04. 聖句朗読・開会祈祷
05. ゲストスピーチ 「植物のよもやま話」
 寺岡博也さん (大阪サウスクラブ)
06. 会長の時間
 評議会報告、新クラブ名募集について
07. 諸報告・YMCA報告
08. 結婚・誕生祝い
09. YMCAの歌
10. 閉会点鐘 (正野会長)

1・2月お誕生日おめでとう

1月3日	松野 五郎 会員ト
18日	山田 里美 ネット
23日	北山 弘信 会員
25日	中井 基子 ネット
26日	谷川 一人 会員
2月1日	谷川 明子 ネット
9日	河崎 洋充 会員
25日	榎 京子 会員
27日	朝田 学 会員
2月結婚記念日おめでとう	
15日	中井正博会員・基子ネット

令和3年12月クリスマス例会



クラブ内でも陽性者発生もあり、リアルな対面式例会は中止。ただ、1月の新年合同例会も中止で2月も中止にするべきではないとの意見が多数の結果、Zoomでの開催を決定。他クラブにも案内はするがZoomで行うことに。

2.2022年3月メネット例会

コロナ感染状況において、詳細は未定。例会担当は会長より指名。

3.2022年4月例会

ゲストスピーカーは松野ワイズに依頼。

詳細は3月事務例会で。

4.1・2月号ブリテン原稿 締切 2月17日(木)

- ・2月事務例会報告 谷川書記
- ・AリストクラブとのIBC交流新年会 遠藤会員
- ・YMCAニュース 北澤担当主事

報告・協議

5.. クラブ名称変更について

前回の事務例会で委員会を作ることを決定。クラブ内にて候補名を募集し、遠藤会員による『40周年賞』として賞品と提供頂くことに。新クラブ名には必ず「大阪」を付ける事が条件。締め切りは2月23日、ひとり2つまで提案名を正野会長にメールかLINEにて応募する。投票方式にて決定する。

併せて、新バナー及びクラブ会則も作成する。

40周年委員会を設置し、今後は進める。

6.2022.1~2022.4 行事予定(阪和部関係)

- 1/15(土) 新年合同例会
- 2/5(土) 奈良クラブ70+1記念例会
- 2/27(日) 阪和部会(和歌山Y)
- 3/12 3/5(土) YYYフォーラム
- 3/12(土) 西日本区次期会長主査研修会
- 3/19(土) 第3回阪和部評議会(zoom)
- 3/20(日) 大阪YMCAチャリティーラン「ウォーキング」での参加も有りなので、何名かはクラブ内から参加

3//24(木) sakaiArtcation 審査会
(3月例会と重複)

4//2(土) 大阪長野クラブ45周年例会
(食事無しでの開催決定)

西日本区役員会、準備役員会

7.1月13日(木)IBC交流新年会を遠藤会員宅にて開催

8.阪和部Zoom会議報告

- ・阪和部長活動費拠出に伴う部費改定

令和4年2月 第2例会(事務例会)報告

谷川一人書記

日時: 令和4年2月3日(木) 18:30~20:00

場所: 大阪南YMCA会館

出席者: 正野、飯沼、遠藤、佐々木、小路、河崎(11名) 中井、平金、松野、谷川、山田

1.2022年2月TOF例会(クラブ第一例会)

2022年2月24日(木)

場所: 南YMCAライブラリー

内容等: 18:30-20:00

事務例会: 2月3日(木) 18:30~ Zoom

- ・新年合同例会の今後
- ・阪和部リーフレット製作
- ・メネット事業の今後

堺地域リーダー会報告

コーラリーダー

こんにちは！大阪 YMCA 堺地域ユースボランティアリーダーのコーラリーダーです。今回は1月30日に行われた、青少年の家アウトドアクラブの活動についてお話しさせていただきます。

今回の活動は、1月ということで、「お正月遊びをみんなでしよう！」というプログラムでした。お正月遊びのラインナップは、けん玉、カルタ、福笑い、コマ、凧揚げの5つ用意しました。これらの遊びができる備品を5箇所の部屋にそれぞれ配置し、グループで1つつまわっていくという方式をとりました。

まず、私コーラリーダーが率いるコーラグループは凧揚げのスポットに行きました。凧揚げは既製品が用意されているのではなく、1から手作りです。子どもたちは作り方を見ながら一生懸命凧を作っていました。



凧を作ったらいよいよ外に出て凧揚げです。うまく飛ばす子いれば、なかなか上手に飛ばせない子も。そんな時、「紐を枝に巻き付けたらすぐ飛ぶよ！」と言うお友だち。それを聞いた周りのお友だちも真似をだし、みんなで高く凧を飛ばしていました。

凧揚げが終わったらお昼ごはんです。お友だち同士距離をとって感染対策をしっかり行いながらお弁当を食べました。早くみんなで囲んでごはんを食べられる日が来て欲しいものです。



お昼ごはんを食べた後は福笑いとカルタをしました。福笑いとカルタはリーダーが事前に作った

もので行いました。リーダーの顔写真で作られた福笑いは子どもたちの心を掴み、出来上がった顔を見てみんなで笑っていました。

最後はけん玉とコマです。この2つは材料を使って子どもたち自身で作りました。作り方は用意していましたが、子どもたちは自分たちで創意工夫し、オリジナルのけん玉やコマを作っていました。出来上がると、グループのお友だちとコマの回る秒数や、けん玉の成功する回数で競い合っていました。自分たちで考えてゲームを提案することがグループ内で増えてきており、グループの仲が深まっていることをこの頃ひしひしと感じます。

今回の例会を終え、私が参加するアウトドアクラブの活動は残すところあと2回となってしまいました。リーダーとしての活動に悔いを残さないために精一杯頑張っていきたいと思います。



YMCA ニュース

北澤圭太郎担当主事

現在冬季オリンピックが開催しています。スキージャンプのスーツ規程違反やフィギュアスケートのドーピング問題など、スポーツにまつわる様々な課題を取り沙汰されている今回のオリンピックですが、夏季オリンピックからわずか半年後の冬季オリンピックとなったことも話題のひとつかと思えます。スノーボードの平野歩選手はスケートボードで東京オリンピックに出場し、今回の北京オリンピックで見事に金メダルを獲得しました。コンディション調整やメンタル面での課題などを克服して夢を実現した姿は、とても輝いて見えました。実はこのオリンピック、以前は同じ年に開催されていたそうです。1992年の冬季アルベールビルの後、1994年にリレハンメルオリンピックが開催されて以降、夏と冬で2年周期の開催となっています。どのような意図でそうなったのかは不明ですが、スポーツの舞台では、こうした様々な外的要因があったにも関わらず、自らを高めて挑み、望まなかった結果に対しても

潔く認める姿、夢を叶えて誇らしげにメダルを掲げる姿、その両方に感動を覚えました。

さて、YMCA では年度末を迎え、体育クラスや水泳クラスでは、「ワッペンチャレンジ」が行われています。今までの練習の成果を出そうとがんばる子どもたちの姿は、オリンピックの選手たちと同じように、輝いて見えます。そこに寄り添うリーダーやスタッフ、保護者も一体となって、成長へのまっすぐな想い、前向きな言葉と笑顔があふれる時間を大切に紡ぎたいと思います。

また現在、ピンクシャツデーの活動を行っています。YMCA の各事業所だけでなく、多くの協力団体と共に、以下の活動を勧めています。共に、いじめのない世界をめざしましょう！



アジア賞への熱き想い

遠藤通寛会員

第 23 回アジア賞の入選発表会が、12 月 11 日 土曜日、松本市あがたの森公園内の旧松本高等学校跡（現信州大学）の校舎で盛大に開催されました。

大阪泉北クラブの参加者は松野五郎ワイズ、平金紫苑ワイズ、遠藤通寛ワイズ、典子メネットの 4 人でした。

今回の日本語作文の応募は、信州大学、松本大学、丸の内ビジネス専門学校の学生さんたちです。当日は 20 名を超える学生さんたちが出席されていました。コロナ過ですので発表は、小論文コンテスト集につづられ、各受賞者の発表はありませんでした。



会長の倪秀成ワイズは、このコンテスト参加者であり、ご挨拶でワイズの活動、精神を留学生の皆様にも熱く、それこそ熱意をもって語られていました。23 年間にも及ぶ松本クラブのお働きに、いつもながら感動を覚えました。最初は 2.3 名の参加から始められたそうです。



私たちにもできることがあります。松本クラブのみなさま、幸せな 1 日を過ごさせていただき、本当にありがとうございました。

「大阪泉北クラブのルーツを探る」(7)

松野五郎会員

【クラブトピックス】

1. 台南ワイズ（ブラザークラブ）との結成 10 周年記念会を堺市で開催。
2. 台南クラブのメンバーRyu 夫妻の歓迎会を行う。（ストックホルム国際大会の帰路来訪されたため）
3. Y. F. U の交換留学生の例会への招待。アメリカからの 2 人の娘さんを会員宅でホームステイし、世話をした。

【講習会の開催】

堺ワイズのメネット会の独自プログラムとして

1. 会員の人を講師に切り紙細工の講習会を開く
2. クラブ納涼大会出席
3. 堺 YMCA ファミリーカーニバルに参加
バザーの値付けやサービスにあたる。

(次号に続く)